

# 環境活動レポート

2017年度  
(活動期間; 2016年9月～2017年8月)



株式会社 いしい旋盤製作所

発行日 2017年11月30日

# 目次

1. 環境方針
2. 対象範囲
3. 組織の概要
4. 環境活動実施組織図ならびに実施体制
5. 環境目標とその実績及び評価
6. 環境活動計画と取組結果・評価
7. 中期計画
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果  
並びに違反、訴訟等の有無
9. 代表者全体評価と見直しの結果

## 1. 環境方針

# 環境方針

## 「基本理念」

株式会社 いしい旋盤製作所は、高分子材料の切削技術を核とするプロ技術集団として、満足・信頼を得られる企業づくりを目指しています。2016年2月に竣工した南六郷地区の新社屋では、高性能電子ブレーカーやLED照明などを積極的に導入し、省エネ設備・環境にやさしい町工場づくりを実現しました。

わたしたちの工場がある東京都大田区は、国内でも屈指の「工業の町」です。技術力が集結したこの町が、いつまでも明るい未来の約束とにぎやかで活気ある町を継続できるよう、全社一丸となって地球環境保全活動に取り組みます。

## 「行動指針」

エコアクション21環境経営システムを構築・運営し、環境負荷の低減を行い、継続的改善を図ります。

1. 環境目標を定め、全社で環境保全活動を取り組みます。

- (1) 二酸化炭素排出量の削減  
電力使用量及びガソリン使用量等の削減
- (2) 廃棄物排出量の削減
- (3) 総排水量の削減
- (4) 化学物質使用量の削減
- (5) グリーン購入の推進

2. 自らの事業に係わる製品及びサービスの環境活動として、有害化学物質の不使用管理を徹底します。

3. 環境に関する適用法令・条令および、当社が適用を認めたその他要求事項を遵守します。

4. 環境方針は全従業員に周知し、環境保全意識の向上に努めます。

2013年5月22日制定

2016年6月1日改定

株式会社 いしい旋盤製作所  
代表取締役社長 石井 貴幸

## 2. 対象範囲(認証・組織範囲)

### (1) 認証・登録範囲

#### ■本社・工場

株式会社いしい旋盤製作所(通称:南六郷 本社・工場)

東京都大田区南六郷2丁目26番3号

### (2) 認証・登録の事業活動

プラスチック部品の製造ならびに販売

### (3) 認証対象事業所 本社・工場

## 3. 組織の概要

活動の対象範囲:全社対象

### (1) 事業者名

株式会社 いしい旋盤製作所

### (2) 代表者

代表取締役 石井 貴幸

### (3) 所在地

#### ■本社・工場

株式会社いしい旋盤製作所(通称:南六郷本社・工場)

東京都大田区南六郷2丁目26番3号

担当者 塚本美千代 連絡先 電話03-5713-9500 FAX03-5713-9501

### (4) 事業内容

プラスチック部品の製造ならびに販売

### (5) 活動期間

2016年9月～2017年8月

### (6) 環境活動レポートの公表

環境活動レポートは、公開する(EA21中央事務局ホームページ)

また、当社内では書類を準備し、閲覧可能な状態を保つ

次回作成予定;2018年12月中旬

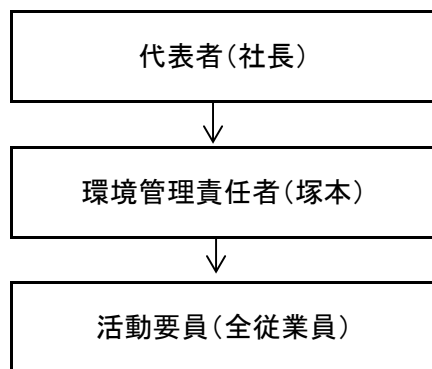
### (7) 事業規模

活動規模	単位	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2016年度	2017年度
		本羽田 本社・工場	本羽田 本社・工場	本羽田 本社・工場	本羽田 本社・工場	本羽田 本社・工場	南六郷 本社・工場	南六郷 本社・工場
売上高	指標	1	1.4	1.4	2.2	2.6		3.0
従業員	人	2	3	3	3	4		5
床面積	m <sup>2</sup>	72.24	91.68	91.68	91.68	91.68	169.02	169.02

売上高;2012年度売上高を基準値として、指標で表示。

#### 4.環境活動実施組織図ならびに実施体制

・実施体制図



・役割・責任及び権限

	役割	責任	権限
代表者(社長)	環境方針の策定	●	●
	環境管理責任者の指名	●	●
	経営資源の準備	●	●
	法規制遵守、目標、実施計画等の指示と承認	●	●
	環境経営システムの見直しと指示	●	●
環境管理責任者 (塚本)	環境経営システムの構築と維持	●	●
	環境経営システムの実施状況の確認と評価 及び代表者への報告	●	●
	変化している世の中の環境情報把握 (顧客要求事項、法規制の改正情報含む)	●	●
	環境活動に係る会議等の開催、活動の指示	●	●
	資材倉庫の管理	●	●
	環境活動レポートの作成	●	●
	グリーン購入品の購入指示	●	●
	* 活動要員 役員を含む	環境活動の実施(グリーン購入促進を含む)	●
	環境目標・実施計画の諸施策遂行	●	

●: 該当する事項の責任と権限

## 5. 環境目標とその実績及び評価

■南六郷地区に社屋移転に伴い、データ把握を行い2017年度を【基準値】に定める

環境目標項目		2017年度【基準値】 (2016年9月～2017年8月)	2017年度 目標 (2016年9月～2017年8月)	2017年度 実績 (2016年9月～2017年8月)	達成状況	
(1)二酸化炭素排出量の削減	(kg-CO2)	—	データ把握	24,716	—	
省 ギ エ ネ ル	電気	(kWh)	—	データ把握	35,421	—
	ガソリン	(ℓ)	—	データ把握	1,614	—
(2)廃棄物排出量の削減						
省 資 源	不燃ごみ	(kg)	—	データ把握	—	—
	可燃ごみ	(kg)	—	データ把握	283	—
	産業廃棄物 (廃プラスチック)	(kg)	—	データ把握	8,446	—
	ペットボトル	(kg)	—	データ把握	61	—
	缶	(kg)	—	データ把握	51	—
	段ボール	(kg)	—	データ把握	32	—
	紙類(古紙)	(kg)	—	データ把握	188	—
(3)総排水量の削減	(ℓ)	—	データ把握	150	—	
(4)化学物質使用量の削減	(kg)	—	データ把握	—	—	
(5)グリーン購入の推進	店舗数	—	データ把握	1	—	

※ —はデータ無し

電力量の二酸化炭素排出係数は(株)グリムスパワー2016年度実排出係数  
0.592kg-CO2/kWh

## 6. 環境活動計画と取組結果・評価

環境目標大項目	環境目標小項目		環境活動計画	計画			取組結果・評価			
				時期	実施者	責任者	評価	内容	次年度の取り組み	
環境保全活動の取組み	二酸化炭素排出量の削減(kg-CO2)	電気使用量の削減(kWh)	・エアコン補助用扇風機の使用	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・空調温度の適正化	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・エアコンフィルタの清掃(月/1回)	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・温度計の設置	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・クールビズ/ウォームビズの励行	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・OA機器未使用時電源OFF励行	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
		ガソリン使用量の削減(L)	・エコドライブの徹底	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・タイヤの空気圧は常に最適にする	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・急加速・急停車をしない、定速運行の励行	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・アイドリングストップの実施	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			資源ごみのリサイクル向上	・段ボールのリサイクル量の把握	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施
				・缶・ペットボトルの量把握	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施
	・発泡製品端材再利用	日常		全要員	管責	○	実行できた	継続実施		
	・分別ルールの厳守	日常		全要員	管責	○	実行できた	継続実施		
	可燃ごみの減量(kg)	・ファイルなど文具類は繰り返し使う		日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
		・裏紙使用の徹底		日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
		・メール活用によるペーパーレス化推進	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施		
	産業廃棄物の削減	年間のデータを把握	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施		
		今後の活動についてはデータをもとに計画する	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施		
	総排水量の削減	水使用量の削減(m³)	・節水の呼びかけ、意識づけ	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
				日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
	化学物質使用量の削減	有機溶剤工程内使用量の削減	・有害な化学物質を使用しない	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・データ把握し現状維持に努める	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
		有害物質不使用証明取得	・ローズ指令の遵守	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
			・データ保存(ファイリング)化	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
	グリーン購入の実施	グリーン購入の推進	・新規事務用品購入から、エコマーク品の購入	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	
	有害化学物質の不使用管理	有害化学物質の不使用管理	有害物質不使用証明取得	・有害な化学物質を使用しない ・データ把握し現状維持に努める	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施
工程改善	工程内の刃物管理	切削工具の切削回数管理	1.刃物用ケースで加工対象材料を分類する 2.刃物用ケース毎に管理者を決める	日常	全要員	管責	○	実行できた	継続実施	

## 7. 中期計画

■南六郷地区に社屋移転に伴い、データ把握を行い2017年度を【基準値】に定める

環境目標項目			2017年度【基準値】 (2016年9月～2017年8月)	2018年度 目標 (2017年9月～2018年8月)	2019年度 目標 (2018年9月～2019年8月)	2020年度 目標 (2019年9月～2020年8月)
			2017年度 実績 (2016年9月～2017年8月)			
(1)二酸化炭素排出量の削減		(kg-CO2)	24,716	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			24,716			
省エネルギー	電気	(kWh)	35,421	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			35,421			
	ガソリン	(ℓ)	1,614	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
1,614						
(2)廃棄物排出量の削減						
省資源	不燃ごみ	(kg)	—	データ把握	データ把握	データ把握
			—			
	可燃ごみ	(kg)	283	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			283			
	産業廃棄物 (廃プラスチック)	(kg)	8,446	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			8,446			
	ペットボトル	(kg)	61	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			61			
	缶	(kg)	51	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			51			
	段ボール	(kg)	32	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			32			
	紙類(古紙)	(kg)	188	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			188			
(3)総排水量の削減		(ℓ)	150	基準値の1%減	基準値の1%減	基準値の2%減
			150			
(4)化学物質使用量の削減		(kg)	—	データ把握	データ把握	データ把握
			—			
(5)グリーン購入の推進		店舗数	1	基準値+1	基準値+1	基準値+2
			1			



## 8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

適用法規則・条例	遵守事項	確認者	評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	保管基準	環境管理責任者	遵守 2017/6/1
	委託基準		
	産業廃棄物管理票の管理(交付、返却期間、保管)		
	交付状況の年度報告		
消防法	危険物の保管	環境管理責任者	遵守 2017/6/1
	・警報器等の設置義務		
使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)	使用済自動車の引き渡し	環境管理責任者	遵守 2017/7/6
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)	適正な引き渡し	環境管理責任者	遵守 2017/7/6
フロン排出抑制法	自主点検(異常音、油漏れなどのチェック)を行う	環境管理責任者	遵守 2017/7/22
大田区廃棄物の減量及び適正処理に関する条例・廃棄物処理手数料徴収要綱	有料ごみ処理券による徴収	環境管理責任者	遵守 2017/7/22
大田区廃棄物の減量及び適正処理に関する規則	事業系一般廃棄物委託契約と記載事項 ・許可書番号 ・事業系一般廃棄物の種類及び量 ・収集運搬料金及び処分料金	環境管理責任者	遵守 2017/7/22
RoHS指令・REACH規制	禁止物質の不使用	環境管理責任者	遵守 2017/8/31

1. 行政等の所管先届出書類は、エビデンスを保管する。
2. 契約書及び廃棄物マニフェストは、証拠として保管する。
3. 環境管理責任者は、半期毎に法規制の変更を確認し遵守法規を最新版に保つ。
4. 現時点において、過去3年間、違反・訴訟等並びに近隣からの苦情はありません。

## 9. 代表者による全体評価と見直しの結果

見直し日時	場所	参加者	
平成29年10月20日	事務所	(代表者) 石井 貴幸	(環境管理責任者) 塚本 美千代
インプット情報		情報内容・資料等	代表者コメント
①環境関連法規制等一覧表/遵守状況のチェック結果		遵守した、行政からの指導は無い。	遵守継続
②環境目標の達成度		新工場移転に伴い、データ把握と環境目標は新工場の環境に合わせて再度設定しなおしを行なう	新工場移転に伴い、工場規模が大きくなったことと新設の工作機械も増えたので再度、環境目標を設定すること
③問題点の是正・予防処置の状況		環境目標とその実績及び評価	2017年度実績を基準に基準値が設定できたので、2018年以降は中期計画を目標にPDCAサイクルを確実にまわすこと
④外部からの苦情の有無		なし	監視継続
⑤緊急事態の対応		火災訓練の結果、問題なく実行できた。	現状のまま対応する
⑦変化している周囲の環境状況		特になし	改訂情報の収集に努める
⑧その他特記事項		特になし	なし
代表者のコメント		特になし	
変更の必要性・可否判断		・環境方針	変更せず
		・環境目標	変更せず
		・環境活動計画	変更せず
		・EA21全体	変更せず